

# 2007年 オーストラリア連邦総選挙

今回の連邦総選挙の結果内容の前に、世論の焦点や見どころ、そしてオーストラリアの選挙の基本について紹介します。

Information Courtesy of Australian Electoral Commission

## 今選挙の焦点

今回の連邦総選挙は、下院 150 議席と上院議席の約半数にあたる 40 議席の任期満了に伴い行われた。焦点は、約 11 年 8 ヶ月続いたジョン・ハワード首相をリーダーに、オーストラリアの政治を背負ってきた保守連合（自由党と国民党）に対し、新しい党首と斬新な政策を元に高い支持率を受け、政権交代を狙った労働党による対決。保守

連合は、1996 年に労働党から政権を奪取して以来、低失業率と安定した物価を保ちながらの高度経済成長などの成果を強調し、労働党は保守連合の労使関係政策への反対、オーストラリア軍のイラク派兵への反発や京都議定書への調印などの政策を掲げて戦った。

2007年連邦総選挙  
11.24 オーストラリアが  
選んだ道



※写真はイメージです。

## オーストラリアの選挙のキホン

オーストラリアは、日本とは違う選挙方法を採用しています。どのような選挙方法なのでしょうか。

### 選挙が行われる頻度

下院は3年ごと、上院は下院の選挙と同時に議会の約半数を解散して、選挙を行う（上院の任期は6年）。

### 義務投票

オーストラリアでは、満18歳以上の全国民が投票をしなければいけない。正当な理由なしで投票をしなかった場合は、20ドル以上の罰金が科される。

※写真はイメージです。

### 下院 (The House of Representatives) の選挙方法

#### 優先順位付連記投票制

各小選挙区の有権者は、投票用紙に表記されているその選挙区の立候補者全員に、支持をする順に番号を“1”から付けていく。もし1人の候補者が、“1”を過半数獲得すれば当選となる。しかし、“1”を過半数獲得した候補者がいない場合は、最も“1”の獲得数が少ない候補者が落選する。その落選者が獲得した票の“2”に選ばれている候補者に、その票は振り分けられる。その票は、最初に“1”が振り分けられた時点の得票数に加算される。そして、これは最終的に1人の候補者が過半数を超えるまで繰り返される。

### 上院 (The Senate) の選挙方法

#### 移譲式比例代表制

有権者は、投票用紙に表記されている政党の中から支持する政党を1つ選ぶか、下院の選挙方法と同じように候補者全員に優先番号をつける。各政党は各州や地域内で候補者名簿を持ち、ある一定の得票数に達した時点で名簿の上から順に当選が決まる。また特徴として、各州を1つの選挙区として行い、複数の議員を選出する。

